

5 考察 ※文中ではA+Bの評価を「肯定的評価」、C+Dの評価を「否定的評価」と表現しています。

(1) 児童アンケートについて

- 設問1「学校が楽しい」、設問2「授業がわかる」では、肯定的評価が96%以上であり、学校への満足度が高いことが分かります。設問14「先生は、がんばったことをほめたり、良い所を見つけてくれたりする。」、設問15「先生は、あなたが相談したときに話を聞いてくれる。」では 肯定的評価が95%以上であることから教職員が親身になって丁寧な対応・称賛をしていることが分かります。
- 設問6「宿題は忘れずにやる」、設問11「係や当番の仕事をしっかりやっている」では、肯定的評価が96%以上と高く約束事の遵守や規範意識が高いことが分かります。
- 設問8「友だちに親切にしている」では、99%以上の児童が肯定的に回答しており、学校教育目標の「友だちを大切にする子」の具現化が図られていることが分かります。
- △ 設問7「休み時間は元気に外で遊んでいる。」ではC評価が17%と高くなっています。休み時間の過ごし方については子どもの嗜好により個々の考えを尊重しますが、なかよしタイム（業間）の充実や教科体育の中で体を動かす機会の確保に努めます。
- △ 設問16「家で、進んで読書をしている。」においては、すべての設問の中で最も否定的な評価結果となっています。しかし、一昨年度、昨年度と徐々に数値は上がっており、校内においては、学校司書と連携し、季節の本の掲示や「おすすめの本」の充実などの取り組みを通して、本に接する時間を増やすようにしています。

(2) 保護者アンケートについて

- 設問2「運動会や授業参観、教育フォーラムなどの行事を通して、開かれた学校づくりに努めている。」では、肯定的評価が97%と高い評価をいただきました。昨年度から年2回・計2日間で行っていた学校公開を年2回・計4日間にしたことや、学校HPの随時更新により学校の様子を公開することで、教育目標及びめざす児童像の達成のための教育実践が伝わってきていると考えています。
- 設問5「学校は、安心して美しい環境づくり（花壇・清掃等）に努めている。」の肯定的評価が96%と高かったのは、校舎内外の不要物の廃棄や校庭周りの草刈り及びPTA環境整備作業等による環境美化に努めたことが要因であると考えております。
- △ 設問17「お子さんは進んで読書をしている。」では否定的評価の合計が50%を上回っています。児童の自己評価でも、C評価が高くなっており、家庭での読書の習慣化を図ることが大きな課題です。
- △ 設問14「お子さんは宿題や家庭学習の習慣が身に付いている。」では肯定的評価が71%にとどまりました。しかし、子どもは家庭学習に係る設問17・18において、肯定的回答が87%以上と低くないことが分かります。それぞれの児童の実態に応じて努力した時間や量を称賛していただくよう、ご家庭でもご協力をお願いいたします。

【「豊田小学校がより良くなるために」という視点でご意見】

「お米作りを再開してほしい」

- ・豊田地区青少年育成会議、まちづくり協議会の方々のご尽力により令和7年度は、これまでのお借りしていた田んぼより近場の田んぼを借りして米作りを再開することを予定しております。

「ぼうけん山に代わる遊具を整備してほしい」

- ・学教教育課に遊具整備の依頼はしますが、安全な環境づくりを優先することを考えると早急な対応は難しいと考えます。

「運動会の撮影エリアを保護者席の後ろにほしい」

- ・運動会の撮影エリアについては、事前に会場図により周知しており、撮影エリアの後方については見通しが悪くなることも付記しております。撮影エリアについてはゴール前のベストショットを多くの方が入れ替わり撮れるメリットがあることから

現状維持の方向で考えています。

「個々の学習レベルに応じたカリキュラムができればいい」

・できる限り個々の学習レベルに寄り添えるように特別支援教育支援員や少人数指導担当を配置しきめ細やかな指導に努めてまいります。

「ヤンチャな子への対応をしっかりしてほしい」

・子どもの人権を第一に考え、いじめも含め暴言暴力については職員一同、絶対許さないをモットーに指導してまいります。また、実態に応じて人的配置も考慮し組織で対応するように心がけています。

「流行っている病気などは知らせてほしい」

・学級閉鎖に関わる情報等は学校全体でお知らせしております。感染が複数学年にまたがったり急速な感染拡大が懸念される場合はテトル等で周知していきます。

「先生が子どもに対してあだ名をつけることで嫌がっている子もいる」

・子どもによって名前の呼び方に差異が生まれぬよう、原則「さん」付けの呼称を使用するよう共通理解を図ります。

「先生のプライベートについて子どもに話しすぎるのはやめてほしい」

・教師と児童が一定の距離感を保つために必要以上の公表は避けるように注意喚起してまいります。

「第2グラウンドの整備をしてほしい」

・昨年度に引き続き、今年度も砂利を入れ整地を続けています。また、ボランティアの方々により未開拓地で会った奥側が整備されています。今後も継続した整備を心がけていきます。

「多目的ホール周辺、飼育小屋周辺の整備をした方がいい」

・児童が活動する場所を優先して整備をしていますが、指摘された箇所についても順次整備してまいります。

「先生が児童に対して適切な言葉遣いをしていないことがある」

・教師の言動は児童の模範になることから、望ましい言葉遣いや立ち居振る舞い等について職員に共通理解を図ります。

「子どもたちが先生に伝えたことを解決してくれないことが多いと言っている」

・児童の訴えについては事実関係の確認を必ず行い、真摯かつ迅速に対応するよう共通理解します。

(3) 学校自己評価（職員自己評価）アンケートから

①教育課程・学習指導について

11項目中9項目において肯定的な評価を得ています。しかし、問9「いろいろな本を読むように指導し、好ましい読書習慣づくりに努めている。」について、あまり行えなかったと評価した職員が14%程度おりました。読書に関わる項目は、保護者視点からも低い傾向にある項目(77.9%)であり、職員に向けても読書の効果を説明し、担任が読書習慣作りのアイデアをもてるよう啓発していきます。

②生徒指導について

全項目ともに肯定率が高く、児童アンケートも「先生は、あなたが相談したときに話を聞いてくれる。」の肯定率の高さ(98.8%)と一致しております。一方で、保護者アンケートにおいて「学校は、子どもや保護者の相談に適切に対応している。」の肯定率は低いわけではありませんが、90%にわずかに届かない状況です。これらを踏まえ、今後も家庭と密に連絡を取り合い、児童、保護者の不安を解決できるよう取り組んでまいります。

③健康・安全教育の充実

健康・安全に関しては「なかよしタイム」を体力づくり、学級づくりに生かすことに課題を感じている職員が19%見られました。保護者アンケートでは「学校は、子どもの健康や安全に留意して、体力づくりに努めている。」の項目において93%が肯定的に捉えており、体力作りについては高い評価を得ているといえます。

④働き方改革・業務改善

問34「学校における働き方改革の趣旨を理解し、意識改革と業務改善に取り組ん

でいる。」の項目では、14%の職員があまり取り組めなかったと回答しています。しかし、昨年3月から実施した欠席連絡のグーグルフォーム活用、超過勤務を是正するべく導入した留守番電話の活用などが功を奏し、超過勤務時間は昨年度11月が44時間に対し、今年度11月が34時間となっており、約10時間の減少となっております。他の月についても昨年度よりも概ね10時間減となっており、教材研究の時間や子どもと向き合う時間の確保に好影響がでています。

6 学校関係者評価委員会でのご意見

- 学校の雰囲気が落ち着いている。
- 先生と児童の関係性が良い。
- 姿勢が良い。
- 教室、廊下、校舎裏も綺麗である。
- ノートや掲示物の文字が丁寧である。
- 掲示物が整っている。
- 登校の仕方・挨拶が良い。
- 教師が熱心に指導している。
- 板書や教え方などに学校として統一感がある。
- 学校全体の雰囲気が良い。
- 年度内に教師が入れ替わっていても児童が落ち着いている。
- 学校だよりはカラー刷りで見やすく、内容も端的で良い。
- 先生一人ひとりが愛情をもって児童に接している。
- 子どもたちに活気があり前向きに授業を受けている。
- 特色有るクラス経営をしてくれている。
- 保護者の評価はもっと高くても良いと感じている。
- ▲読書・家庭学習について児童、保護者、職員の捉え方に差異がある。
- ▲いじめについて保護者の捉え方を確認すると良い。
- ▲教科担任制の導入を視野に入れてはどうか。
- ▲読書・家庭学習の習慣化を図りたい。
- ▲安全な下校について再確認し交通事故等を未然に防ぐ。
- ▲朝自習に英単語練習を取り入れてはどうか。(高学年)
- ▲なかよしタイムは児童理解をする上で大切な時間であるとともに教師の心を整えたり授業の準備ができたりする貴重な時間である。働き方改革も考慮しバランス良くなかなかよしタイムの過ごし方を考えるのもひとつなのではないか。
- ▲豊田小の先生方は子どもをよく見ている。通わせていて安心である。数%の児童が「先生はがんばったところを誉めたり、良いところをみつけてくれたりしていない」と回答している結果をみると教育の難しさを感じる。
- ▲宿題の量に同じ学年で差が有りすぎるのではないか。